



# 水性アトムエポクリーン

コンクリート床用 優れた耐久性 低臭

水性アトムエポクリーンは、水性塗料のため低臭であり、取扱いが手軽で、安全性の高い塗床材です。エポキシ樹脂の特長である耐薬品性、耐摩耗性、耐衝撃性、密着性に優れ、ローラー塗装により容易に施工でき、長期耐久性にも優れています。

取扱い易い  
水性エポキシ  
塗り床

## 特長

**1. 水性タイプで取扱いが便利**  
低臭で、手軽にローラー塗装ができます。

**2. 耐久性に優れる**  
塗膜硬度が高く、フォークリフトの走行にも耐え、耐摩耗性に優れます。

**3. 塗り替えに最適**  
溶剤型塗料と違い、様々な既存塗膜に塗装ができます。

〈直塗り可能な既存塗膜〉  
●フロアトップ#5000・#8000・#8500・エポワン・水性アトムエポクリーン(当製品)=既存塗膜表面をサンディング後、プライマーなしで直塗りできます。  
●フロアトップ#7000=サンディング後、#500油面プライマー塗装により上塗り可能です。  
※当社品以外の既存塗膜が塗装されている場合は、塗装履歴を確認のうえ、ご相談ください。

## 用途

各種工場、倉庫、事務所等の屋内コンクリート面の特に通行の激しい床の美化と保護

## 荷姿・塗り面積・安全性・標準色

**【荷 姿】** 水性アトムエポクリーン  
15kgセット：主剤12kg/石油缶、硬化剤3kg/5L角缶  
アトム水性エポプライマー  
15.2kgセット：主剤6kg/石油缶、硬化剤6kg/半缶、  
骨材3.2kg/被せ缶

【塗り面積】	コーティング工法	40~50㎡
	コーティング防滑工法	20~25㎡

下地の状況や仕様により塗り面積は増減します。

【安全性】	製品名	文部科学省 学校環境衛生の基準 指定6物質	厚生労働省指針 環境13物質
	水性アトムエポクリーン	非配合	非配合

【標準色】 10色(調色も承ります)



※日塗り色見本には無いため色見本を掲載します。  
※この色見本は印刷物のため実際の色調とは多少異なります。  
標準色の指定・選定・ご注文は必ず別冊の標準カラーサンプルをお願いします。



塗装色は#11グリーン

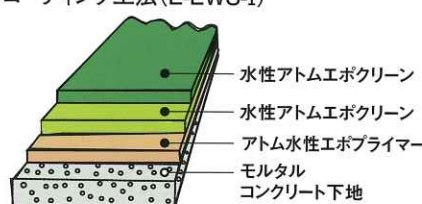
(一社)日本塗料工業会登録		消防法:
登録番号	A03053	主 剤/指定可燃物・ 可燃性液体類・ 火気厳禁
ホルムアルデヒド 放散等級	F☆☆☆☆	硬化剤/非危険物



# 水性アトムエポグリーン

## 施工仕様例

### ①コーティング工法

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗装間隔 (時間/23℃)	コーティング工法 (E-EWS-I) 
下塗り	アトム水性エポプライマー	—	—	0.15~0.20	3~24	
中塗り	水性アトムエポグリーン	水	20(冬期30)	0.15	12以上	
上塗り	水性アトムエポグリーン	水	20(冬期30)	0.15	—	

### ②コーティング防滑工法

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗装間隔 (時間/23℃)	コーティング防滑工法 (E-EWN-I) 
下塗り①	アトム水性エポプライマー	—	—	0.15~0.20	3~24	
下塗り②	水性アトムエポグリーン	水	20(冬期30)	0.15	直後	
骨材散布	珪砂6号	—	—	0.15~0.30	24	
中塗り	水性アトムエポグリーン	水	20(冬期30)	0.30	24	
上塗り	水性アトムエポグリーン	水	20(冬期30)	0.20	—	

注) 新設および塗り替えどちらの場合でも、下地処理は必ず必要です。下地処理方法は現場により異なりますので、施工仕様書を参照ください。

## 可使時間と硬化時間

気温	5℃	10℃	20℃	30℃
可使時間	8時間	8時間	8時間	8時間
指触乾燥時間	1時間	1時間	30分	15分
歩行開放時間	48時間	24時間	12時間	5時間

(冬期・気温が低いとき (15℃以下の場合))

- ・換気が悪いと著しく硬化時間が長くなり、色分け等の原因となります。
- ・希釈量は、水で通常 20%・冬期 30%です。

(可使時間を過ぎた塗料を塗装したとき)

- ・つやむらや造膜不良になる場合があります。

可使時間 (ポットライフ) は厳守してください。

## 注意事項

### 1. 塗装(施工)前の注意

- (1) 5℃以下の場合には、塗装を避けてください。
- (2) 降雨・降雪・高湿・高温または低温時は、作業環境を整えてから施工してください。
- (3) 下地処理は塗料の付着力を決定する重要な工程です。施工仕様書等をよくお読みの上、充分注意して行ってください。

### 2. 塗装(施工)中の注意

- (1) 下地が濡れている場合には、十分に乾燥させてから次の工程に着手してください。
- (2) プライマーの乾燥後、時間を空け過ぎると、上塗り塗料との付着力が低下する場合があります。プライマーとその次の工程までは、同一日に塗装する様をお願いします。
- (3) 塗装中は、換気をよくしてください。
- (4) 二液性塗料の計量、混合攪拌は、はかりおよび電動攪拌機を用いて行い、可使時間(ポットライフ)にも充分注意して塗装してください。
- (5) 塗料を小分けする場合は、必ず小分け前に充分攪拌し、均一にした後にはかりを使用して計量、混合してください。

### 3. 塗装(施工)後の注意

- (1) 湿度が高いとき、気温の低いときは乾燥が遅れる場合があります。塗装工程では常に乾燥状態を確認してから次の工程に入ってください。
- (2) 養生時間 歩行開放=12時間 重量物開放=48時間(気温23℃・湿度50%)
- (3) 塗装用具等を洗浄した水等を、河川や湖沼へ流したりしないようご注意ください。
- (4) 直射日光が当たり高温となる場所や、凍結する恐れのある場所を避けて保管してください。

### 4. 塗装面別の注意

- (1) 新設コンクリートは最低4週間以上の養生が必要です。下地コンクリートに水分が多い場合は塗装を避けてください。塗装前に下地面にポリシート(1㎡以上)を張り付

け、翌日、下地面が黒くなったり、ポリシート内面に水滴の付着がないことを確認した後塗装してください。

(ゲット水分計HI-520で測定した場合の水分量がDモードで700以下、チャンネル4で5%以下を目安にする)

- (2) 普通コンクリートにおいてレイタンス、エフロレッセンス等をポリリッシャーサンダー等で完全に除去してください。
- (3) 現場の立地条件等によって背面水圧の影響を受け、塗膜にフクレ等の不具合を生じる場合があります。
- (4) コンクリート面をドライバ等で引っかけても傷がつきにくく水が浸透しにくい強化コンクリートの場合やさらに油污れが付着している面では、下地処理の方法や下塗り材の種類が異なりますので、当社にお問い合わせください。
- (5) 既存塗膜面の塗り替えは、既存塗膜の除去が必要かを確認し、除去しない場合は、当社発行「フロアトップ資料編」の相互付着表をご参照ください。(既存塗膜の種類によって塗装仕様が異なります)
- (6) 風化したコンクリート面、雨に打たれたり凍結により強度のないコンクリートの場合は当社にお問い合わせください。

### 5. 全般的注意

- (1) 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項およびSDS(安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。
- (2) 塗装中、乾燥中ともに換気をよくしてください。
- (3) 改良等のため、①製品のの中身、仕様 ②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- (4) 当販促物に表示してあります塗り面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。
- (5) 製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法等につきましてご不明な点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

## アトムクス株式会社 塗料事業部

〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL.03-3969-3125(直通) FAX.03-3968-7300

■ 本 社	〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6	TEL (03)3969-3111	FAX (03)3968-7300
■ 加須受注センター	〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内)	TEL (0480)65-1154	FAX (0480)65-6909
■ 大阪支店	〒574-0053 大阪府大東市新田旭町2-22	TEL (072)872-3111	FAX (072)872-1222
■ 仙台営業所	〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7(ハイコートアイ1F)	TEL (022)249-7371	FAX (022)249-7372
■ 新潟営業所	〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル)	TEL (025)244-8011	FAX (025)244-8012
■ 横浜営業所	〒224-0033 横浜市中区茅ヶ崎東3-17-43	TEL (045)943-8911	FAX (045)943-8912
■ 名古屋営業所	〒462-0043 名古屋市中区八代町1-9(北村ビル2F)	TEL (052)914-3900	FAX (052)916-0892
■ 広島営業所	〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫妻ビル)	TEL (082)845-2202	FAX (082)845-2203
■ 福岡営業所	〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-33-31	TEL (092)503-5200	FAX (092)503-5308
■ 加須工場	〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内)	TEL (0480)65-1159	FAX (0480)65-7146

<http://www.atomix.co.jp>

検索 アトムエポグリーン

